トレースを管理します

NetApp SMI-S Provider

NetApp
October 04, 2023

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/smis-provider/reference-trace-setting-values.html on October 04, 2023. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

トレースを管理します 1
トレース設定を指定しています 1
トレースファイルのサイズを指定してください 2
保存するトレースファイルの数を指定します 3

トレースを管理します

トレースするコンポーネントの指定、トレースメッセージの書き込み先のターゲット、トレースのレベル、トレースファイルの場所など、 SMI-S プロバイダによるトレースファイルの管理方法を設定できます。

トレース設定を指定しています

トラブルシューティングのための情報を収集するには、トレースを有効にしておくことが重要ですただし、トレースを有効にするとパフォーマンスに影響する可能性があるため、トレースが必要な項目とトレースを有効にする必要がある期間を慎重に検討してください。

作業を開始する前に

- Administrator としてのログインクレデンシャルが必要です。
- ホストシステムに Administrator としてログインしている必要があります。

手順

1. NetApp SMI-S Provider にアクセスします。
2. 必要に応じて、さまざまなトレース設定を指定します。

アクション	コマンドを実行します
トレースするコンポーネントを指定します	`*cimconfig -s traceComponents=`*`components`*`-p *`
トレース機能を指定します	`*cimconfig -s traceFacility=`*`facility`*`-p *`
トレースファイルの場所を指定します	'*cimconfig -s traceFilePath = _path_name _-p *`
トレースレベルを指定します	`*cimconfig -s TraceLevel=`*`level`*`-p *`

3. CIM サーバを再起動します。

```
SMIS cimserver restart
```

設定値をトレースします

トレースするコンポーネント、トレースターゲット、トレースのレベルを指定できます。デフォルトのトレースファイルの名前と場所を使用しない場合は、必要に応じてトレースファイルの名前と場所を変更できます。

次のトレース設定を構成できます。

- * トレースコンポーネント *

  トレースするコンポーネントを指定します。デフォルトでは、すべてのコンポーネントがトレースされます。

- * トレーサファシリティ *

  トレースメッセージの書き込み先のターゲットを指定します。

  - ファイル。

    トレースメッセージが traceFilePath 構成オプションで指定されたファイルに書き込まれるように指定するデフォルト値です。

  - ログ

    トレースメッセージが cimserver_standard ログファイルに書き込まれるように指定します。

- * ならい FilePath *

  トレースファイルの場所を指定します。デフォルトでは ' トレースはファイル名は cimserver.trc' で 'traces ディレクトリにあります

- * トレースレベル *

  トレースのレベルを指定します。デフォルトでは、トレースは無効になっています。

トレースレベル	トレースメッセージが書き込まれました
0	トレースは無効になっています。
1.	重大なメッセージおよびログ・メッセージです。
2.	基本的なフロートレースメッセージ（低データ詳細）
3.	機能間ロジックフロー（中程度のデータ詳細）
4.	データの詳細度が高い
5.	高データ詳細 + メソッドの開始と終了

トレースファイルのサイズを指定してください

トレースが有効になっている場合、トレースファイルの最大サイズはデフォルトで 100MB です。環境変数 PEGASUS_TRACE_FILE_size を設定することにより ' 最大トレース・ファイル・サイズを増減できますトレースファイルのサイズの値は 10~2GB です。

作業を開始する前に

- Administrator としてのログインクレデンシャルが必要です。
- ホストシステムに Administrator としてログインしている必要があります。

手順

1. NetApp SMI-S Provider にアクセスします。
2. 「 PEGASUS_TRACE_FILE_size 」という名前のシステム環境変数またはユーザー環境変数を、新しいトレース・ファイル・サイズ（バイト単位）で作成します。

   環境変数の作成の詳細については '_windows documentation _ を参照してください

3. CIM サーバを再起動します。

   ```
   SMIS cimserver restart
   ```

保存するトレースファイルの数を指定します

トレースが有効になっている場合、デフォルトで 7 つのトレースファイルが保存されます。さらにトレースファイルを保存する必要がある場合は ' 環境変数 PEGASUS_TRACE_FILE_NUM を設定して ' 保存するトレースファイルの最大数を増やすことができます保存されるトレースファイルの最大数を増やす場合は、トレースファイルを保存するための十分なスペースがハードドライブに確保されていることを確認する必要があります。

作業を開始する前に

- Administrator としてのログインクレデンシャルが必要です。
- ホストシステムに Administrator としてログインしている必要があります。

このタスクについて

トレースが有効になっている場合 ' トレース情報は 'cimserver.trc' ファイルに書き込まれますトレースファイルはローテーションされます。「 cimserver.trc 」が最大トレース・ファイル・サイズに達すると、その内容は「 cimserver.trc.*n*` ファイル」に移動します。デフォルトでは 'n' は 0 〜 5 の値ですさらにトレース・ファイルを保存する必要がある場合は '*n*' の値を増やします

手順

1. NetApp SMI-S Provider にアクセスします。
2. 保存された新しいトレースファイル数を指定して '`PEGASUS_TRACE_FILE_NUM] という名前のシステムまたはユーザー環境変数を作成します

   環境変数の作成の詳細については '_windows documentation _ を参照してください

3. CIM サーバを再起動します。

   ```
   SMIS cimserver restart
   ```

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。